

# パネルマウント・単機能タイプ

# 入出力仕様



## 特長

- DIN サイズ (96 × 48mm)、パネルマウント形でシステムへの組み込みが容易にできます。
- 公差判定出力、またはデジマチック出力が可能です。

## 機能

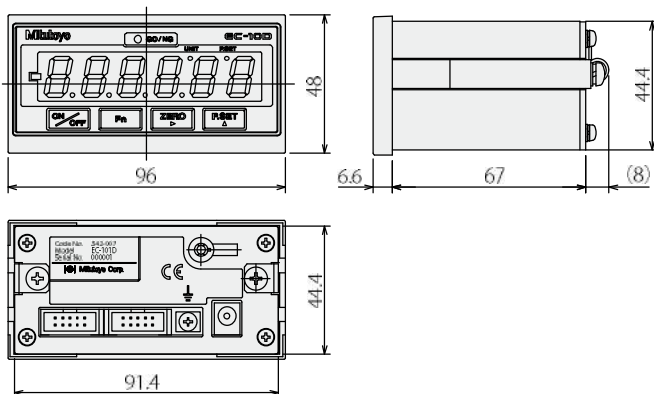
- プリセット
- 公差判定 (3段)

## 仕様

コード No.	542-007
符号	EC-101D
最小表示量 (mm)	0.01 (±9999.99)/0.001 (±999.99%) [ゲージによる自動設定]
表示	符号及び6桁 (緑色 LED)
公差判定表示	LED 表示 (3段 橙・緑・赤)
外部出力 (切替式)	公差判定出力: -NG, OK, +NG (オープンコレクタ) データ出力: デジマチック出力
制御入力	外部 P.SET, 外部 HOLD
最大入力周波数	—
電源	専用 AC アダプタ AD908N
使用・保存温度範囲	使用: 0~40°C / 保存: -10~50°C
外観寸法	96 (W) × 48 (H) × 84.6 (D) mm
質量	220g
特別付属品	デジマチックミニプロセス用接続ケーブル No.936937 (1m)、No.965014 (2m) DCプラグ PJ-2 No.214938 I/Oケーブル (2m) No.C162-155
適合ヘッド	LGD, LGS
標準価格	22,000円

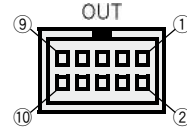
## 外観寸法図

### EC-101D



### EC-101D

- 適合プラグ: MIL タイプコネクタ FAS-10-17 (山一)、XG4M-1030-T (オムロン)
- ピン配列



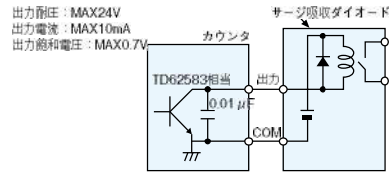
ピン No.	I/O	名称	機能	オプション I/Oケーブル色
1		COM	内部 GND へ接続	薄茶・黒
2	O	+ NG	公差出力: 該当出力端子が L エラー表示時 [+NG = -NG = L]	薄茶・赤
3	O	GO		黄・黒
4	O	- NG		黄・赤
5	I	HOLD	HOLD 入力	若草・黒
6	I	P.SET	プリセット入力 (エラーキャンセル)	若草・赤
10		F.G	シールド (内部でケースに接続) 上記以外は未接続のこと	白・赤

※デジマチック出力モード時は各ピンの出力が異なります。  
出力モード設定後、ケーブルを接続してください。  
※I/O ケーブル (オプション) の片側はバラ線です。お客様にて加工をお願いします。  
ケーブルの F.G 線 (圧着端子付 緑色) は本体のアースターミナルに接続してください。

- I/O ケーブル: No.C162-155 (2m)

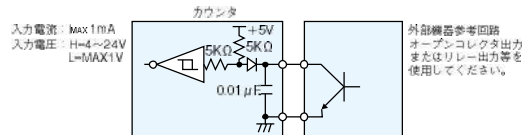
### (4) 入出力回路

- 出力回路 (-NG, GO, +NG)  
オープンコレクタ出力で "L" の時、トランジスタが "ON" します。



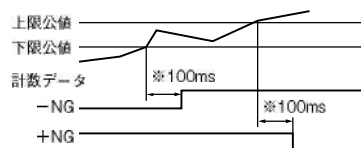
### (2) 入力回路 (PSET, HOLD)

"L" の時、入力が有効になります。



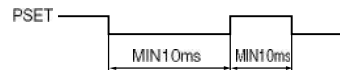
### (5) タイミングチャート

#### ① 公差出力



※ゲージに依存します (数値はLGDの場合)

#### ② 外部プリセット・HOLD



※入力はアクティブ L1="H", 0="L"

- オプション I/O ケーブル (2m) No.C162-155



# パネルマウント・単機能タイプ



## 特長

- 3段/5段×3種類の公差出力またはBCD出力が可能です。
- スムージング機能でちらつきを軽減できます。(EG-11P, EG-11Z)
- DIN サイズ (96 × 48mm)、パネルマウント形でシステムへの組込みが容易にできます。

## 機能

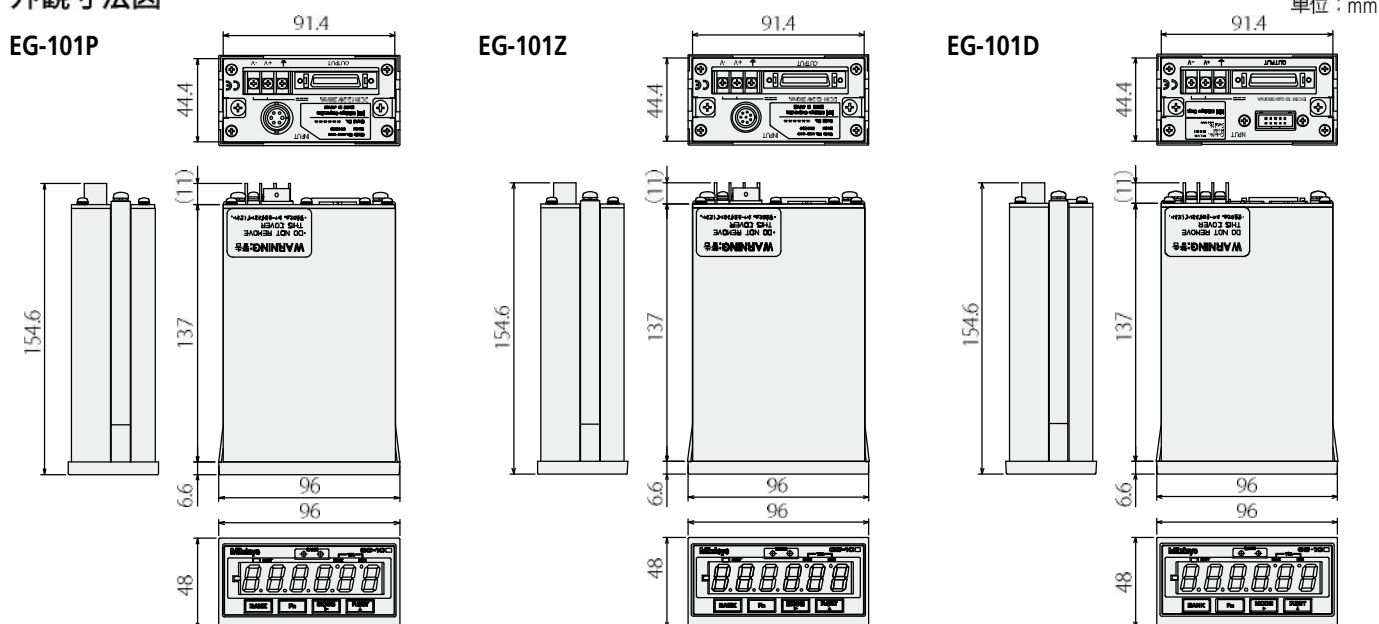
- プリセット
- ディレクション切換
- 公差判定 (3/5段×3種類)
- ピーク(最大値,最小値振れ)測定
- 定数演算
- スムージング
- エラー表示 / 出力
- キープロテクト

## 仕様

コードNo.	542-015	542-017	542-016
符号	EG-101P	EG-101Z	EG-101D
量子化誤差	±1カウンタ		
最大入力周波数	1.25MHz 応答速度はゲージに依存します。		—
最小表示量 (mm)	0.01 (± 9999.99)/0.005 (± 999.995) 0.001 (± 999.999)/0.0005 (± 99.9995) 0.0001 (± 99.9999)/[パラメータ設定式]		0.01 (± 9999.99) 0.001 (± 999.999)
公差判定表示	LED表示 (3段: 橙、緑、赤) (5段: 橙、橙点滅、緑、赤点滅、赤)		
公差判定出力	L1 ~ L5 (オープンコレクタ、BCD出力とパラメータによる切替)		
制御出力	NOM (正常信号) オープンコレクタ		
BCD出力	6桁 (正/負論理) オープンコレクタ (公差判定出力とパラメータによる切替)		
制御入力	プリセット、表示ホールド、ピークデータクリア、公差判定 BANK 切替		
定格 (電源電圧)	DC + 12 ~ 24V		
定格 (消費電力)	6W (500mA) 以下/1台に付き1A以上の電源を確保してください。		
使用温度範囲	0 ~ 40°C (20 ~ 80% RH 非結露)		
保存温度範囲	- 10 ~ 50°C (20 ~ 80% RH 非結露)		
外観寸法	96(W) × 48(H) × 156(D) mm		
特別付属品	No.02ADB440 出力コネクタ (カバー付き)	No.02ADN460 ACアダプタ	No.02ZAA000 ACコード No.02ADD930 端子台接続ケーブル <sup>*1</sup>
適合ヘッド	LGF, LGK, LGB, LGM, LGH (LGH110 除く) 原点付き、SIN波タイプを除く	LGF 原点マーク付きタイプ	LGD, LGS
質量	約 400g		
標準価格	42,000 円	44,000 円	42,000 円

\*1: ACアダプタ使用時に必ず必要です。

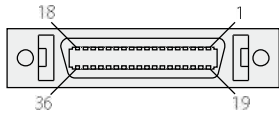
## 外観寸法図



# 入出力仕様

## EG-101P/Z/D

- (1) 適合プラグ：No.02ADB440(カバー付)
- (2) ピン配列



適合プラグ：  
 プラグ：10136-3000VE (3M)  
 カバー：10136-52A0-008 (3M)  
 プラグ：DX40M-36P (ヒロセ)  
 カバー：DX30M-36-CV (ヒロセ)

### ①公差判定モード時

ピンNo.	I/O	名称	機能
1, 2		COM	内部GNDへ接続
3	0	L1	公差出力：該当出力端子が エラー表示時 [L1=L5=L]
4	0	L2	
5	0	L3	
6	0	L4	
7	0	L5	
10	0	NOM	正常出力 正常時=L
27	I	SET1	BANK, ピークモードセット：
28	I	SET2	セット値をSETで入力しMODE, BANKで決定
29	I	MODE	ピーク切替決定：SETと複合
34	I	HOLD	HOLD入力
35	I	PSET	通常測定時：プリセット ピーク測定時：ピーククリア
36	I	BANK	BANK切替決定：SETと複合
		NC	上記以外は未接続のこと

### ②BCDモード時

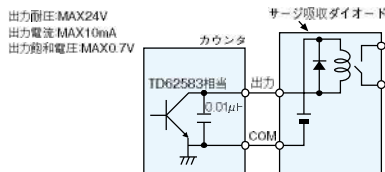
ピンNo.	I/O	名称	ピンNo.	I/O	名称	ピンNo.	I/O	名称
1		COM	13	0	$4 \times 10^2$	25	0	$4 \times 10^5$
2		COM	14	0	$8 \times 10^2$	26	0	$8 \times 10^5$
3	0	$1 \times 10^0$	15	0	$1 \times 10^3$	27	I	SET1
4	0	$2 \times 10^0$	16	0	$2 \times 10^3$	28	I	SET2
5	0	$4 \times 10^0$	17	0	$4 \times 10^3$	29	I	MODE
6	0	$8 \times 10^0$	18	0	$8 \times 10^3$	30	-	NC
7	0	$1 \times 10^1$	19	0	$1 \times 10^4$	31	0	SIGN
8	0	$2 \times 10^1$	20	0	$2 \times 10^4$	32	0	NOM
9	0	$4 \times 10^1$	21	0	$4 \times 10^4$	33	0	READY
10	0	$8 \times 10^1$	22	0	$8 \times 10^4$	34	I	HOLD
11	0	$1 \times 10^2$	23	0	$1 \times 10^5$	35	I	PSET
12	0	$2 \times 10^2$	24	0	$2 \times 10^5$	36	I	INH

- ※ピンNo.3～26、31は出力論理パラメータで論理反転が可能です。
- ※SIGN：計数値の符号で+時“H”、-時“L”
- ※REDY：出力データ確定中は“L”
- ※INH：入力中はピンNo.3～26、31出力を“H”にします。
- ※外部出力端子は“L”のとき有効です。
- ※NOM、HOLD、PSETは公差判定モード時と同じ機能です。
- ※外部入力は負論理 L：有効

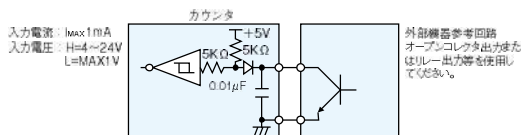
### (3) 入出力回路

#### ①出力回路 (NOM, L1～L5)

オープンコレクタ出力で“L”の時、トランジスタが“ON”します。

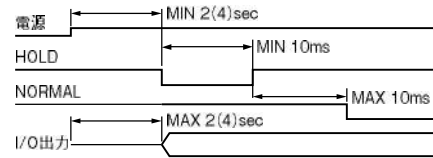


#### ②入力回路 (SET, MODE, BANK, PSET, HOLD)



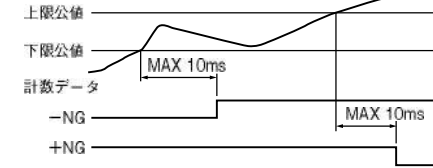
### (4) タイミングチャート

#### ①電源 ON 特性



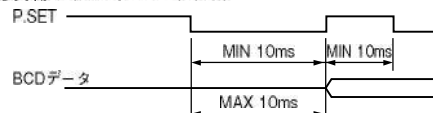
※( )はEG-D

#### ②公差出力

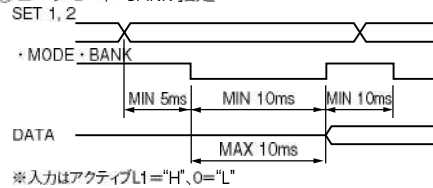


※EG-Dはゲージに依存します。

#### ③外部プリセット・ピーククリア



#### ④ピークモード・BANK 指定



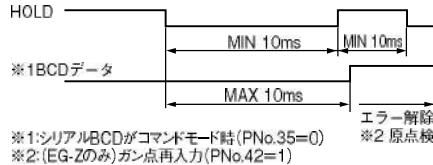
BANK 切替		
	SET2	SET1
BANK0	0	0
BANK1	0	1
BANK2	1	0
BANK3	1	1

MODE 切替		
	SET2	SET1
NOMAL	0	0
MAX	0	1
MIN	1	0
TIR	1	1

※入力はアクティブL1="H", 0="L"

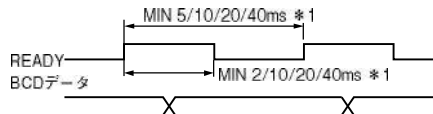
#### ⑤ HOLD タイミング



※1:シリアルBCDがコマンドモード時(PNo.35=0) エラー解除  
 ※2:(EG-Zのみ)ガン点再入力(PNo.42=1) ※2 原点検出待ち

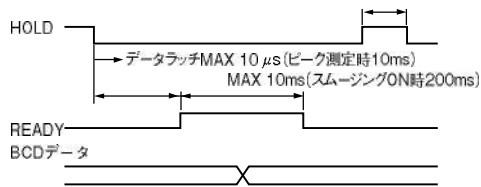
#### ⑥インターバルモード

カウンタ内部タイミングでデータを連続出力します。



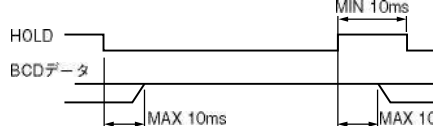
#### ⑦コマンドモード

HOLDとREADYによる同期制御でデータを出力します。



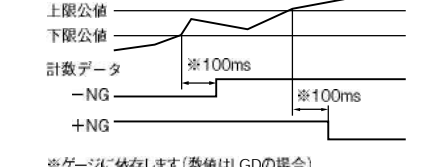
#### ⑧ INH 入力

INH 入力中はBCDデータ出力がOFFになります。



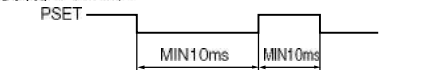
### (5) タイミングチャート

#### ①公差出力



※ゲージに依存します(数値はLGDの場合)

#### ②外部プリセット・HOLD



※入力はアクティブL1="H", 0="L"